

Zenlogic ホスティング
Powered by Alibaba Cloud
機能仕様書

Ver.1.11
2020年7月1日(水) 公開

目次

1.	はじめに.....	3
1.1.	本書の定義	3
2.	機能詳細.....	4
2.1.	ドメイン設定.....	4
2.1.1.	ドメイン設定/追加・変更.....	4
2.1.2.	DNS ゾーン編集.....	5
2.2.	FTP.....	6
2.2.1.	FTP アカウント、FTP/SSH 設定.....	6
2.2.2.	FTP アクセス制限.....	7
2.2.3.	TLS バージョン制限.....	7
2.3.	WEB.....	8
2.3.1.	WEBドメイン設定.....	8
2.3.2.	SSL デフォルトページ設定.....	9
2.3.3.	WEB アクセス制限.....	10
2.3.4.	WAF.....	11
2.3.5.	アクセス解析.....	11
2.3.6.	cron 設定.....	12
2.3.7.	PHP 設定.....	13
2.3.8.	TLS バージョン制限.....	13
2.3.9.	CSR 発行.....	14
2.4.	サーバーサイドスクリプト/その他.....	15
2.4.1.	ご注意.....	15
2.4.2.	PHP.....	15
2.4.3.	Perl.....	16
2.4.4.	SSI.....	16
2.4.5.	.htaccess.....	16
2.5.	データベース.....	17
2.5.1.	MySQL 5.7.....	17
2.5.2.	MariaDB 10.3.....	18
2.5.3.	PostgreSQL 9.6.....	19
2.5.4.	その他.....	19
2.6.	メール.....	20
2.6.1.	TLS バージョン制限.....	20

2.6.2.	メールサーバーの起動/停止.....	20
2.6.3.	リレーサーバー設定.....	21
2.7.	簡易ファイル共有.....	22
2.7.1.	仕様.....	22
2.7.2.	設定情報/設定値.....	22
2.7.3.	制限事項.....	22
2.8.	簡単インストール.....	23
2.8.1.	仕様.....	23
2.8.2.	設定情報/設定値.....	23
2.8.3.	制限事項.....	24
2.9.	ログ.....	25
2.9.1.	各種ログファイルの提供.....	25
2.9.2.	Zenlogic カスタマーポータルでの操作ログ.....	26
3.	変更履歴.....	27

1. はじめに

1.1. 本書の定義

本書は、株式会社 IDC フロンティアが提供する Zenlogic (ゼンロジック) の「Zenlogic ホスティング Powered by Alibaba Cloud」の機能仕様です。機能に関する仕様書ですので、別途、「ホスティング Powered by Alibaba Cloud サービス仕様書」と合わせてご確認ください。

尚、本サービスは、順次サービス追加や改善、周辺環境の変化に伴い、仕様変更を行います。仕様変更にあたっては、以下の WEB ページを介し、サービス仕様書の最新版を公開いたします。

【機能仕様】

<https://www.idcf.jp/rentalserver/yakkan.html?#Sec02>

2. 機能詳細

2.1. ドメイン設定

- ・ホスティングで利用するドメイン名を設定できます。
- ・DNS ゾーンの設定や WEB 機能の利用可否を設定できます。

2.1.1. ドメイン設定/追加・変更

2.1.1.1. 仕様

ドメイン名設定	<ul style="list-style-type: none">・各ホスティングに利用するドメイン名が設定できます。・ドメイン名は、以下のどちらでも設定できます。<ul style="list-style-type: none">①Zenlogic「Zenlogic カスタマーポータル」で管理しているドメイン名②他のレジストラで管理しているドメイン名 <p>※いずれの場合もサブドメインの設定が行えます。</p>
各種サービスの設定	<ul style="list-style-type: none">・ドメイン名ごとに WEB サーバー利用設定を行えます。 <p>※「利用しない」は選択できません。</p> <p>設定情報を削除した場合、サービスが利用不可となります。</p> <p>ただし、サービスプロセスは停止せず、通信ポートを閉じません。</p>

2.1.1.2. 設定情報 / 設定値

ドメイン名の設定数	<ul style="list-style-type: none">・上限は設定していません。 <p>※多数の設定を行った場合、WEB アクセス、WEB アプリケーションの負荷などが重なり、リソース不足のため快適にご利用いただけない場合があります。vCPU/メモリの性能が高いリソースプランへの変更やホスティング環境の追加購入をご検討ください。</p>
-----------	--

2.1.1.3. 制限事項

- ・WEB を「利用しない」に設定することはできません。

2.1.2. DNSゾーン編集

2.1.2.1. 仕様

DNSゾーン編集	<ul style="list-style-type: none">・ 設定したドメイン名の DNSゾーンが編集できます。・ 対象ドメイン名として指定したホスト名の A、MX、NS、SOAレコードを標準で作成します。※・ 各 DNSゾーンで追加、編集できるのは以下のレコードです。 【 A / CNAME / MX / NS / TXT / SPF / AAAA / SRV 】
----------	---

2.1.2.2. 設定情報 / 設定値

DNSゾーン提供数	<ul style="list-style-type: none">・ 標準 6ゾーンを提供します。 ※「標準ドメイン名」用の DNSゾーンは別途提供されます。但し、DNSを編集できません。・ 5ゾーン単位で追加できます。追加数に上限はありません。(有料オプション)
-----------	--

2.1.2.3. 制限事項

DNSゾーン編集は設定した内容次第では、意図しない挙動が発生します。その結果、WEB、メールなどの利用ができなくなる場合がありますので、DNSについての知識が必要です。

※当社サポートセンターにてご相談を承ります。

2.2. FTP

- ・ サーバー上のファイル、ディレクトリへのアクセス方法を選択できます。
- ・ 複数のアカウントが登録できます。
- ・ アカウントごとにホームディレクトリを設定できます。
- ・ サーバーへのアクセスをIP、ネットワークを指定して制限できます。

2.2.1. FTP アカウント、FTP/SSH 設定

2.2.1.1. 仕様

FTP アカウント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の FTP アカウントが登録できます。CSV 形式のテキストによる一括登録・一括出力も選択できます。 ・ アカウントごとにホームディレクトリを設定できます。 ホームディレクトリを設定した場合、設定したディレクトリ以下へのアクセスに限定できます。 ・ FTP over TLS (Explicit モード)に対応しています。
FTP/SSH 設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ FTP/FTPS/SFTP の利用可否を選択できます。併用も可能です。 ・ SFTP の利用時は公開鍵認証を行いますので、SSH キーの設定が必要です。 ・ SSH キーは、Zenlogic カスタマーポータルでの発行か、お持ちの公開鍵を登録できます。

※SSH でのコンソールログインや SCP コマンドでの設定には対応していません。

2.2.1.2. 設定情報 / 設定値

アカウント登録数	・ 上限は設定していません。
SSH キー登録数	・ 上限は設定していません。

2.2.1.3. 制限事項

- ・ FTPS では、当社指定の SSL サーバー証明書を用います。変更は行えません。
- ・ FTP / FTPS の利用をオフにした場合も、サービスプロセスは停止せず、通信ポートを閉じません。
- ・ FTP / FTPS / SFTP の接続ポートは変更できません。

2.2.2. FTP アクセス制限

2.2.2.1. 仕様

FTP アクセス制限	<ul style="list-style-type: none">FTP サーバーへのアクセス制限が行えます。アクセス制限は、以下の方法が選択できます。<ol style="list-style-type: none">①すべてのアクセスを許可②すべてのアクセスを拒否③特定の IP アドレス/ネットワークからのアクセスを許可④特定の IP アドレス/ネットワークからのアクセスを拒否 <p>※例 IP アドレスを単独で指定 192.0.2.3 ネットワークを範囲で指定 192.0.2.0/24</p>
------------	---

2.2.2.2. 設定情報 /設定値

アクセス制限の設定数	<ul style="list-style-type: none">上限は設定していません。
------------	--

2.2.2.3. 制限事項

- すべての FTP アカウントに設定されます。アカウント単位で設定できません。

2.2.3. TLS バージョン制限

2.2.3.1. 仕様

TLS バージョン制限	<ul style="list-style-type: none">ホスティングの FTP アクセス(FTPS)で利用する暗号化方式(TLS)のバージョンを制限できます。
-------------	---

2.2.3.2. 設定情報/設定値

選択できるバージョン	<ul style="list-style-type: none">TLS1.0、TLS1.1 の有効/無効を選択できます。 TLS1.2 は常に有効です。
------------	--

2.2.3.3. 制限事項

- 設定変更時は、FTP サーバーの再起動を行います。
- TLS バージョン制限の設定内容によっては、情報セキュリティ面での安全性を損ないます。設定の際は十分ご注意ください。(通常は、TLS1.2 のみ有効での運用を推奨いたします。)

2.3. WEB

- ・ホスティングと関連付けたドメイン名のドキュメントルートを設定できます。
- ・サーバー内の特定のディレクトリに対する WEB アクセスを制限できます。
- ・WEB アプリケーションを対象にした攻撃への防御のため、WAF (ウェブアプリケーションファイアウォール) を標準提供します。
- ・アクセス解析ツール「Webalizer」でアクセスログ解析結果を確認できます。
- ・cron (ジョブスケジューラー) を用いて指定のスクリプトを指定時間に実行できます。
- ・ホスティングに設定する SSL サーバー証明書を選択できます。
- ・他社で取得された SSL サーバー証明書の持込み利用ができます。

2.3.1. WEBドメイン設定

2.3.1.1. 仕様

ドキュメントルート設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ホスティングと関連付けたドメイン名のドキュメントルートを設定できます。ドキュメントルートに設定したディレクトリは、WEB サイトとして公開されるルートディレクトリになります。 ・ドメイン名ごとにドキュメントルートが設定できます。 ・HTTP とHTTPS(SSL) で異なるドキュメントルートを設定できます。複数のドメイン名で同じディレクトリをドキュメントルートに設定できます。
証明書設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ドメイン名ごとに、SSL サーバー証明書取得・管理にて購入した SSL サーバー証明書を設定できます。 ・ドメイン名ごとに、お客様が他社で取得された SSL サーバー証明書を持込み、設定できます。また、ホスティングの機能として用意している証明書での標準設定も可能です。

2.3.1.2. 設定情報 / 設定値

ドメイン名ごとの設定数	<ul style="list-style-type: none"> ・HTTP のドキュメントルートは、1ドメイン名ごとに1ディレクトリを設定できます。 ・HTTPS のドキュメントルートは、証明書を設定しているドメイン名ごとに1ディレクトリを設定できます。(証明書を設定していないドメイン名には設定できません。)
証明書設定 持込証明書の登録フォーマット	<ul style="list-style-type: none"> ・持込証明書の登録時に利用できる証明書フォーマットは、X.509形式での登録ができます。

2.3.1.3. 制限事項

- ・ドキュメントルートには、事前にドメイン設定を行ったドメイン名のみが表示されます。
- ・ドキュメントルートの設定には、事前に設定したいディレクトリの作成が必要です。
- ・日本語ドメイン名をコモンネームを含む SSL サーバー証明書は、利用できません。
- ・WEBドメイン設定での SSL サーバー証明書は、POPS、IMAPS、SMTPS、FTPS には適用されません。標準ドメイン名分の SSL サーバー証明書が適用されます。
- ・複数ドメイン対応の SSL サーバー証明書など、証明書の種類によっては利用できない場合があります。
- ・持込証明書の登録では、証明書のキーペア情報は保持されません。設定解除後の再設定の際には、再度持込み証明書の登録が必要となります。(当社では証明書キーペア情報を保持しません。)
- ・持込証明書の登録では、秘密鍵にパスフレーズが設定されているものは利用できません。
- ・持込証明書の登録では、秘密鍵と証明書、および、中間証明書を登録する必要があります。
- ・他社で取得された SSL サーバー証明書は、更新期限やキーペアなど、お客様での管理が必要です。

2.3.2. SSL デフォルトページ設定

2.3.2.1. 仕様

提供機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ IP アドレスやドメイン設定にないドメイン名で HTTPS アクセスがあった場合に表示させる WEB ドメインを指定します。
------	--

2.3.2.2. 設定情報/設定値

初期設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 標準ドメイン名の SSL コンテンツが選択されます。
設定可能値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 証明書が設定されたドメイン名から選択できます。

2.3.2.3. 制限事項

- ・ 選択できるドメイン名は、証明書が設定されているもののみです。

2.3.3. WEB アクセス制限

2.3.3.1. 仕様

IP アドレス/ ネットワーク制限	<ul style="list-style-type: none"> IP アドレス/ネットワークでのアクセス制限が行えます。 アクセス制限はディレクトリ単位で設定でき、設定したディレクトリ以下の全ディレクトリが制限を受けます。 制限は、以下の方法を選択できます。 <ol style="list-style-type: none"> ①すべてのアクセスを許可 ②すべてのアクセスを拒否 ③特定の IP アドレス/ネットワークからのアクセスを許可 ④特定の IP アドレス/ネットワークからのアクセスを拒否 <p>※例 IP アドレスを単独で指定 192.0.2.3 ネットワークを範囲で指定 192.0.2.0/24</p>
パスワード制限	<ul style="list-style-type: none"> Digest 認証を用いたパスワード形式のアクセス制限が行えます。 アクセス制限はディレクトリ単位で設定できます。 設定したディレクトリ以下の全ディレクトリが制限を受けます。

2.3.3.2. 設定情報/設定値

登録可能なIPアドレス/ ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 上限値は設定しておりません。
パスワード制限の ユーザー数	<ul style="list-style-type: none"> 上限値は設定しておりません。

2.3.3.3. 制限事項

- 初期状態は、「すべてのアクセスを許可」です。
- IP アドレス/ネットワーク制限とパスワード制限を同時に設定した場合、いずれも反映されます。
- 許可設定と拒否設定の組み合わせや1ユーザーのみ許可するなど、複雑な制限は行えません。

2.3.4. WAF

2.3.4.1. 仕様

提供機能	<ul style="list-style-type: none"> 設定したドメイン名ごとに WAF の利用の有無を選択できます。 ※株式会社ジェイピー・セキュア「SiteGuard Server Edition」をホスティング 1 契約ごとにインストールし提供します。
------	--

2.3.4.2. 設定情報/設定値

設定ドメイン名数	<ul style="list-style-type: none"> 上限値は設定しておりません。
定義ファイルの更新	<ul style="list-style-type: none"> 随時更新します。

2.3.4.3. 制限事項

- 初期設定は、機能を「ON」にした状態で提供します。
- 設定変更時は WEB サーバーの再起動を行います。
- 利用サービスは当社のサービス提供の都合により変更される場合があります。

2.3.5. アクセス解析

2.3.5.1. 仕様

提供機能	<ul style="list-style-type: none"> 解析対象として選択したドメイン名のアクセス解析ができます。 解析対象は、アクセスログ (HTTP)、SSL アクセスログ (HTTPS) になります。 解析結果は、同一サーバー内の指定ディレクトリに生成します。
提供アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> Webalizer

2.3.5.2. 設定情報/設定値

ドメイン名数	<ul style="list-style-type: none"> 上限値は設定していません。 同じドメイン名に対して重複設定は行えません。
解析対象期間	<ul style="list-style-type: none"> アクセスログ、SSL アクセスログがサーバー内に保管されている期間のみ

2.3.5.3. 制限事項

- 解析結果は、WEB アクセスが可能な領域に生成されます。必要に応じて、お客様にてアクセス制限をご設定ください。

2.3.6. cron 設定

2.3.6.1. 仕様

cron 設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定のスクリプトファイルを指定した時間に実行できます。 ・ PHP、Perl、Shell (Bash) に適用できます。
---------	---

2.3.6.2. 設定情報/設定値

スケジュールの登録数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上限設定はありません。 ・ 同一ファイルに複数のスケジュールを設定できます。
設定可能なスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実行日と実行時間の掛け合わせで指定できます。 ・ 実行日、実行時間はそれぞれ以下の通りの設定が行えます。 <p>【実行日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 毎日 ② 毎月 (指定日) ③ 毎週 (複数の曜日選択が可能) ⑤ 実行日指定 <p>【実行時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 毎時 (0 時～23 時に 1 時間間隔で実行) ② 指定時間 ③ 毎時の指定間隔 (1 分毎/5 分毎/10 分毎/20 分毎/30 分毎)

2.3.6.3. 制限事項

- ・ 実行結果は、cron 専用のログファイルに記録されます。
- ・ スクリプトファイル自体の処理時間がかかる場合やアクセス過多など、その他の要因のために処理が完了しない場合があります。
- ・ スクリプトの処理が完了する前に次回の実行が開始される場合でも、新たに cron が実行されます。その結果、同スクリプトの処理が完了せず、重複して起動するなどの問題を引き起こす場合があります。

2.3.7. PHP 設定

2.3.7.1. 仕様

PHP 設定	・ ホスティングで利用する PHP のバージョン選択や、特定の PHP モジュールの利用有無を設定できます
--------	---

2.3.7.2. 設定情報/設定値

選択できるバージョン	・ ホスティングに対して、バージョン(PHP7.1.x、PHP7.3.x、PHP7.4.x)を選択できます。
設定できる PHP モジュール	・ ionCube Loader (PHP7.4.x ではご利用いただけません)

2.3.7.3. 制限事項

- ・ 設定変更時は、WEB サーバーの再起動を行います。
- ・ PHP モジュールを有効にすると、ご利用状況によりサーバーリソースのうちメモリ、CPU の利用量が増加します。

2.3.8. TLS バージョン制限

2.3.8.1. 仕様

TLS バージョン制限	・ ホスティングの WEB アクセス(HTTPS)で利用する暗号化方式(TLS)のバージョンを選択できます。
-------------	--

2.3.8.2. 設定情報/設定値

選択できるバージョン	・ TLS1.0、TLS1.1 の有効/無効を選択できます。 TLS1.2 は常に有効です。
------------	---

2.3.8.3. 制限事項

- ・ 設定変更時は、WEB サーバーの再起動を行います。
- ・ TLS バージョン制限の設定内容によっては、情報セキュリティ面での安全性を損ないます。設定の際は十分ご注意ください。(通常は、TLS1.2 のみ有効での運用を推奨いたします。)

2.3.9. CSR 発行

2.3.9.1. 仕様

CSR 発行	・ 他社にて証明書を発行される場合に必要、秘密鍵と CSR を発行することができます。
--------	---

2.3.9.2. 設定情報/設定値

発行できる形式	・ 秘密鍵、CSR の形式は、X.509 形式となります。
---------	-------------------------------

2.3.9.3. 制限事項

- ・ 日本語ドメイン名を含むコモンネームの秘密鍵、CSR は発行できません。
- ・ 発行された秘密鍵、CSR とともに、Zenlogic カスタマーポータルでは保存されません。
お客様にて秘密鍵、CSR を管理してください。

2.4. サーバーサイドスクリプト/その他

- ・ サーバーサイドスクリプトが実行できます。
- ・ スクリプト言語は、Perl、PHP に対応しています。
- ・ SSI を実行できます。
- ・ .htaccess での各種制御に対応しています。

2.4.1. ご注意

- ・ お客様が独自で設置されたプログラムに起因した問題は、当社は一切責任を負いません。ご利用にはプログラムを稼働させる知識が必要です。(プログラム作成や設置サポートは承っておりません。)
- ・ 当社システム全体に影響する高負荷やセキュリティ上の問題が発生した際は、やむを得ず停止させていただく場合があります。
- ・ 提供する各種ソフトウェアやモジュールは予告なく変更される場合があります。当社基準に基づき随時更新します。

※PHP、Perl に関する環境情報は、当社 WEB サイトにて公開しています。

【PHP】 <https://www.idcf.jp/rentalserver/support/manual/web/php.html>

【Perl】 <https://www.idcf.jp/rentalserver/support/manual/web/perl.html>

2.4.2. PHP

2.4.2.1. 仕様

PHP	<ul style="list-style-type: none"> ・ PHP で記述されたプログラムが実行できます。 ・ DSO 版、コマンドライン版を提供します。
-----	--

2.4.2.2. 設定情報/設定値

拡張子	<ul style="list-style-type: none"> ・ *.php
-----	---

2.4.2.3. 制限事項

- ・ php.ini の編集には対応していません。 .htaccess で制御が可能な場合は、お客様にて .htaccess を用意しご対応ください。
- ・ モジュールは、当社指定のものに限ります。状況により変更する場合があります。

2.4.3. Perl

2.4.3.1. 仕様

Perl	<ul style="list-style-type: none">Perl で記述された CGI プログラムが実行できます。コマンドライン版 CGI を提供します。
------	--

2.4.3.2. 設定情報/設定値

拡張子	<ul style="list-style-type: none">*.cgi / *.pl
-----	--

2.4.3.3. 制限事項

- モジュールは、当社指定のものに限ります。状況により変更する場合があります。

2.4.4. SSI

2.4.4.1. 仕様

SSI	<ul style="list-style-type: none">SSI を用いた読み込みやファイルの実行を行えます。
-----	--

2.4.4.2. 設定情報/設定値

拡張子	<ul style="list-style-type: none">*.shtml※.htaccess で「*.html」を追加できます。
-----	--

2.4.4.3. 制限事項

- SSI の具体的なご利用方法や記述方法などの詳細は、サポート対象外です。

2.4.5. .htaccess

2.4.5.1. 仕様

仕様	<ul style="list-style-type: none">Apache などの WEB サーバーの動作をディレクトリ単位で制御できます。
----	---

2.4.5.2. 制限事項

- 当社のサービス運営上、一部、設定出来る項目を制限しています。
- .htaccess の具体的な記述方法や詳細は、サポート対象外です。

2.5. データベース

- ・ RDB (リレーショナルデータベース) を利用できます。
- ・ MySQL、MariaDB、PostgreSQL をプリインストール状態で提供します。
- ・ 独自開発の WEB アプリケーションやオープンソースアプリケーションで利用できます。

2.5.1. MySQL 5.7

2.5.1.1. 仕様

設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ Zenlogic カスタマーポータルからの起動、停止が行えます。 ・ ポート番号の変更が行えます。
メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ・ データベースをバックアップできます。 ・ MySQL 5.7 が管理するすべてのデータベースを一括で当社指定ディレクトリに出力します。 ・ Zenlogic カスタマーポータルからデータベースを初期化できます。
接続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一ホストで直接接続となります。外部ホストからの直接接続は行えません。

※データベースの管理、操作は、別途、phpMyAdmin や Adminer 等をご用意・ご利用ください。
(phpMyAdmin については、簡単インストールをご参照ください。)

2.5.1.2. 設定情報/設定値

データベース管理者アカウント	<ul style="list-style-type: none"> ・ Zenlogic カスタマーポータル上では、1 契約あたり 1 アカウント ※phpMyAdmin にてアカウントを発行できます。 ※別途、当社管理用アカウントが設定されます。
サーバーホスト名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 127.0.0.1
ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定できるポート番号は一つです。 ・ 3306～3999 の範囲で設定できます。初期設定は 3306 です。

2.5.1.3. 制限事項

- ・ MySQL 5.7 のアンインストールはできません。
- ・ MariaDB 10.3 との同時起動は可能ですが、ポートは他データベース利用分と別の番号を利用する必要があります。また、お客様のご利用状況により、処理速度や体感速度でご満足いただけない場合があります。上位リソースプランへの変更をご検討ください。

2.5.2. MariaDB 10.3

2.5.2.1. 仕様

設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ Zenlogic カスタマーポータルからの起動、停止が行えます。 ・ ポート番号の変更が行えます。
メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ・ データベースをバックアップできます。 ・ MariaDB 10.3 が管理するすべてのデータベースを一括で当社指定ディレクトリに出力します。 ・ Zenlogic カスタマーポータルからデータベースを初期化できます。
接続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一ホストで直接接続となります。外部ホストからの直接接続は行えません。

※データベースの管理、操作は、別途、phpMyAdmin や Adminer 等をご用意・ご利用ください。

(簡単インストールで提供する phpMyAdmin のバージョンは、MariaDB 10.3 には対応していません。)

2.5.2.2. 設定情報/設定値

データベース管理者アカウント	<ul style="list-style-type: none"> ・ Zenlogic カスタマーポータル上では、1 契約あたり 1 アカウント ※phpMyAdmin にてアカウントを発行できます。 ※別途、当社管理用アカウントが設定されます。
サーバーホスト名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 127.0.0.1
ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定できるポート番号は一つです。 ・ 3306～3999 の範囲で設定できます。初期設定は 3306 です。

2.5.2.3. 制限事項

- ・ MariaDB 10.3 のアンインストールはできません。
- ・ MySQL 5.7 との同時起動は可能ですが、ポートは他データベース利用分と別の番号を利用する必要があります。また、お客様のご利用状況により、処理速度や体感速度でご満足いただけない場合があります。上位リソースプランへの変更をご検討ください。
- ・ 簡単インストール機能で提供している phpMyAdmin は、MariaDB 10.3 には対応していません。MariaDB 10.3 で phpMyAdmin をご利用の際は、別途、開発コミュニティサイト等で提供されている対応バージョンをご利用ください。

2.5.3. PostgreSQL 9.6

2.5.3.1. 仕様

設定	<ul style="list-style-type: none"> • Zenlogic カスタマーポータルからの起動、停止が行えます。 • ポート番号の変更が行えます。
メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> • データベースをバックアップできます。 • PostgreSQL 9.6 が管理するすべてのデータベースを一括で当社指定のディレクトリに出力します。 • Zenlogic カスタマーポータルからデータベースを初期化できます。
接続	<ul style="list-style-type: none"> • 同一ホストで直接接続となります。外部ホストからの直接接続は行えません。

※データベースの管理、操作は、別途、phpPgAdmin や Adminer 等をご用意・ご利用ください。
(phpPgAdmin については、簡単インストールをご参照ください。)

2.5.3.2. 設定情報/設定値

データベース管理者アカウント	<ul style="list-style-type: none"> • Zenlogic カスタマーポータル上では、1 契約あたり 1 アカウント ※phpPgAdmin にてアカウントを発行できます。 ※別途、当社管理用アカウントが設定されます。
サーバーホスト名	<ul style="list-style-type: none"> • 127.0.0.1
ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> • 設定できるポート番号は一つです。 • 5432～5999 の範囲で設定できます。初期設定は 5432 です。

2.5.3.3. 制限事項

- PostgreSQL 9.6 のアンインストールはできません。

2.5.4. その他

SQLite	<ul style="list-style-type: none"> • Ver2 系と Ver3 系が利用可能です。 Ver2 系の利用には次の制限があります。 PHP 上での利用は、できません。
--------	--

2.6. メール

- ・WEB プログラムなどからの送信メールを、外部の中継メールサーバーへ配送することができます。

※Zenlogic ホスティング Powered by Alibaba Cloud では、Alibaba Cloud 側の制限によりメール送信は制限されます。WEB プログラム等からの送信時は、送信用のゲートウェイをご用意ください。

2.6.1. TLS バージョン制限

2.6.1.1. 仕様

TLS バージョン制限	・ホスティングのメール送信時アクセス(SMTPS)で利用する暗号化方式(TLS)のバージョンを選択できます。
-------------	--

2.6.1.2. 設定情報/設定値

選択できるバージョン	・ TLS1.0、TLS1.1 の有効/無効を選択できます。 TLS1.2 は常に有効です。
------------	---

2.6.1.3. 制限事項

- ・ 設定変更時は、メールサーバーの再起動を行います。
- ・ TLS バージョン制限の設定内容によっては、情報セキュリティ面での安全性を損ないます。設定の際は十分ご注意ください。(通常は、TLS1.2 のみ有効での運用を推奨いたします。)

2.6.2. メールサーバーの起動/停止

2.6.2.1. 仕様

メールサーバーの起動/停止	・ 外部メールサーバーへのメール送信時に利用するメールサーバー(postfix)の起動/停止を行えます。
---------------	--

2.6.2.2. 設定情報/設定値

設定内容	・ ON(起動)/OFF(停止) ※初期状態は OFF(停止)となります。
------	--

2.6.2.3. 制限事項

- ・メールサーバーを停止した場合、WEB プログラム等の作り方によりメールが送信できなくなる場合があります。

2.6.3. リレーサーバー設定

2.6.3.1. 仕様

リレーサーバー設定	・ ホスティングから送信するメールについて、外部の中継メールサーバーへ配送できます。
-----------	--

2.6.3.2. 設定情報/設定値

設定範囲	・ ON(起動)/OFF(停止) ※初期状態は OFF(停止)となります。
送信メールサーバー	・ 外部の中継メールサーバーを指定できます。 メールサーバーの FQDN 名か IP アドレスを指定できます。
MX レコードの参照	・ 参照する/参照しない を選択できます。 ※送信メールサーバーを IP アドレスで指定した場合は、参照しない、を選択してください。
送信ポート番号	・ 1～65534 の範囲で設定できます。
SMTP 認証ユーザー名	・ 中継メールサーバーでの SMTP 認証ユーザーを指定できます。
SMTP 認証パスワード	・ 中継メールサーバーでの SMTP 認証ユーザーを指定した場合、そのパスワードを指定できます。

2.6.3.3. 制限事項

- ・ 外部の中継メールサーバーへ配送させる場合は、メールサーバーが起動状態である必要があります。
- ・ リレーサーバー設定を有効にした場合、外部へのメール配送は、設定された中継サーバーへすべて配送されます。ドメインごとの配送設定はできません。

2.7. 簡易ファイル共有

- ・ FTP / SFTP / FTPS を用いたファイル共有が行えます。
- ・ ファイル共有用のログイン ID、ディレクトリが登録できます。
- ・ ログイン ID を共有し、複数のメンバーでの簡易なファイル共有を行えます。

2.7.1. 仕様

ログイン ID/ ディレクトリ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数のログイン ID が登録できます。CSV 形式のテキストによる一括登録・一括出力も選択できます。 ・ 簡易ファイル共有用のディレクトリは、専用の領域に作成されます。 ・ ログイン ID 登録時にログイン ID と同名のディレクトリが自動作成されます。 ・ ディレクトリは WEB からアクセス出来ない領域に作成されます。
FTP/SSH 設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ SSH キーを用いた接続が行えます。 <p>SSH キーは、Zenlogic カスタマーポータル上で発行し登録するか、お持ちの公開鍵を登録できます。</p>
FTP アクセス制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ FTP サーバーへのアクセス制限が行えます。 <p>全アカウントに一律で設定されます。アカウント単位の設定はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アクセス制限は、以下の方法が選択できます。 <ol style="list-style-type: none"> ①すべてのアクセスを許可 ②すべてのアクセスを拒否 ③特定の IP アドレス/ネットワークからのアクセスを許可 ④特定の IP アドレス/ネットワークからのアクセスを拒否 <p>※例 IP アドレスを単独で指定 192.0.2.3 ネットワークを範囲で指定 192.0.2.0/24</p>

2.7.2. 設定情報/設定値

ログイン ID 登録数	・ 上限は設定していません。
アクセス制限設定上限	・ 上限は設定していません。
SSH キー登録数	・ 上限は設定していません。

2.7.3. 制限事項

- ・ 簡易ファイル共有用のディレクトリには、複数のログイン ID を設定できません。
1 ディレクトリにつき 1 ログイン ID のみがアクセス可能です。

2.8. 簡単インストール

- ・ 当社で準備済みの WEB アプリケーションをサーバーにインストールできます。
- ・ Zenlogic カスタマーポータルからインストールに必要な設定が行えます。

2.8.1. 仕様

提供アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ WordPress ・ EC-CUBE (3.0 系) ・ phpMyAdmin ・ phpPgAdmin ・ Tiny File Manager
提供バージョン	<ul style="list-style-type: none"> ・ インストールバージョンは当社指定バージョンです。選択はできません。
インストール機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ インストール先ディレクトリを指定できます。事前にディレクトリの作成が必要です。 ・ インストール時にデータベースの作成を行います。 ・ 必要に応じてデータベース管理者や各アプリケーションの管理者情報を Zenlogic カスタマーポータルから編集できます。

2.8.2. 設定情報/設定値

データベース	MySQL、PostgreSQL は、データベース機能でデータベースを起動し利用します。	
	MySQL 5.7	・ WordPress / EC-CUBE (3.0 系) / phpMyAdmin
	PostgreSQL 9.6	・ phpPgAdmin
インストール回数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 ディレクトリ 1 回までインストールが可能です。 ※データベース名の指定が必要な場合は、すべて異なるデータベース名の設定が必要です。 	

2.8.3. 制限事項

- ・ インストール可能なアプリケーションは、当社の都合により変更する場合があります。
- ・ インストールしたアプリケーションは、お客様での管理が必要です。
セキュリティ上の問題やお客様データの異常などが発生しても当社は一切の責任を負いません。
また、各アプリケーションの利用方法や挙動などはサポート範囲外とします。
- ・ アンインストール機能やインストール後のソフトウェアアップデートは提供しません。お客様でのアップデート作業が必要になる場合があります。
- ・ EC-CUBE (3.0 系) は、PHP7.3.x では利用できません。他バージョンをご利用ください。
- ・ 簡単インストールの仕様により、アプリケーションに設定される MySQL のバージョンは、5.7 となります。

2.9. ログ

- ・ ホスティングに関わる各種ログファイルを保存できます。
- ・ ログファイルはFTP でダウンロードできます。
- ・ Zenlogic カスタマーポータルでの操作ログを確認できます。

2.9.1. 各種ログファイルの提供

2.9.1.1. 仕様

仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日次でログファイルが保存されます。 ・ ログファイルの保存期間を選択できます。
----	--

2.9.1.2. 設定情報/設定値

ログの種類	<ul style="list-style-type: none"> ・ FTP / FTPS / SFTP ・ WEB (HTTP / HTTPS) ※エラーログも保存します。 ・ メール (SMTP / SMTPS) ・ データベース(MySQL、MariaDB、PostgreSQL) ・ cron ・ WAF
ログ形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ WEB のログファイルは、「Apache 標準仕様 NCSAタイプ (combinedio フォーマット)」です。
保存期間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 ヶ月 / 6 ヶ月 / 12 ヶ月 から選択できます。 ・ ※初期設定は 12 ヶ月です。 ・ 保存期間より以前のログは自動的に削除されます。

2.9.1.3. ログローテート

- ・ ログローテートは 毎日 3:00 ~ 4:00 の間で実施します。
- ・ ログファイルが空ファイルでもローテートします。
- ・ 当該時間にサーバー停止があった場合は、稼働が再開した後にローテートを実施します。

2.9.1.4. 制限事項

- ・ ログファイルは、契約ディスク容量内に保存します。
- ・ ログの保存期間を変更した場合、指定した保存期間以前のログはすべて削除されます。
- ・ 解約から 7 日間は、その他のデータと共にログデータも保持します、7 日経過以降は、当社任意のタイミングで全データ(ログデータを含む)を削除します。

2.9.2. Zenlogic カスタマーポータルでの操作ログ

2.9.2.1. 仕様

操作ログ	Zenlogic カスタマーポータルでお客様環境の設定を変更した際の操作ログが画面上で確認できます。
会員操作ログ	Zenlogic カスタマーポータルへのログイン状況が確認できます。

3. 変更履歴

バージョン	改訂日	改訂内容
1.00	2018年11月14日	サービス提供開始、初版
1.01	2019年2月20日	「PHP」の機能拡充に伴う、機能仕様の改訂
1.02	2019年2月28日	「TLS バージョン制限」の機能拡充に伴う、機能仕様の改定
1.03	2019年4月1日	会社合併に伴う社名変更により、機能仕様の改定
1.04	2019年5月15日	Zenlogic ホスティングサービスラインナップの見直しに伴う、サービス仕様の改定
1.05	2019年8月21日	「cybozu.com」ラインナップ拡充および、「リソースブースター」オプション拡充に伴う、機能仕様の改定
1.06	2019年11月13日	トラフィック流量確認機能追加に伴う、機能仕様の改定
1.07	2019年12月1日	休日サポートの終了、およびサポート営業時間変更に伴う、機能仕様の改定
1.08	2020年3月11日	「トラフィック容量追加」スポット型オプション拡充に伴う、機能仕様の改定
1.09	2020年4月1日	「ホームページ作成サービス」の改廃に伴う、サービス仕様の改定
1.10	2020年5月13日	弊社ホームページ変更に伴う参照先 URL の変更
1.11	2020年7月1日	PHP7.4.x 追加に伴う改定